

閉会の挨拶

(財)兵庫県環境クリエイトセンター専務理事
真継 博

本日は、日本におけるドイツ年を記念した国際ワークショップ「循環ビジネスに関する日独対話」を開催させて頂き、大勢の皆様到最后までご参加頂き、また熱心に御議論頂きましたことを感謝申し上げます。

皆様ご承知のとおり、地球温暖化や資源枯渇といった問題は、非常に大きな問題となりつつあります。この21世紀において持続可能な社会にしていくためには、ぜひとも循環型社会の形成が必要です。そのような中で、本日は「循環ビジネス」をテーマにして、ドイツ、日本の取組みについてご発表頂き、ご議論して頂きました。

私ども兵庫県環境クリエイトセンターは、ひょうごエコタウン推進会議の事務局をしている関係で、マテリアルリサイクルを中心に物事を考えているところが多かったのですが、本日、ドイツでの取組みや郡崙先生のお話をお聞き致しておりますと、リペアやリデュースをはじめ、循環ビジネスがいかに多様であるかを改めて感じました。また昨年度から中国の広東省とも交流をしていることもありまして、ぜひ本日のお話にありましたこのような循環ビジネスの動きについて、世界に輪が広がっていくよう、私どもも取組みを進めていきたいと考えております。

本日は、スピーカーの皆様には素晴らしいご発表を頂きまして、お礼を申し上げたいと思います。またこの会をお世話して頂いたスタッフの皆様にも感謝致します。

今後いつそう日独が協力しながら、それぞれにおいて取組みを進めるとともに、世界にこれらの取組みの輪が広がっていくことを祈念しまして、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。